

緑化樹害虫の発生生態と防除～都市緑化を巡る諸問題～

徳丸 晋 氏

(京都府農林水産技術センター農林センター環境部)

日時：2014年12月12日（金）16:30～18:00頃

会場：明治大学生田キャンパス 中央校舎 0306 教室

現代の都市には、高層ビル等の無味乾燥的なコンクリート構築物が多く存在するため、その雰囲気をもたらし、四季の変化を感じることができるものにするため、様々な緑化樹が多く植えられています。特に京都府内の街路や都市公園には、古くは平安京の時代から様々な緑化樹が植えられてきたことが記録として残っています。しかし近年は、プラタナスではプラタナスグンバイ、ゴマダラカミキリ、トチノキではアオドウガネ、トチノキヒメヨコバイ、ユリノキではユリノキヒゲナガアブラムシなど、各種の緑化樹に様々な害虫が発生し、葉の食害などにより緑化機能を低下させています。さらに、これらの害虫は緑化樹に隣接した住宅や店舗へ侵入するため、不快害虫としても問題になっています。

緑化樹害虫の生態および防除に関する知見は、諸外国を含めて非常に乏しいのが現状です。そこで、本セミナーでは緑化樹害虫の防除対策を立案するための基礎的研究の一環として、演者がこれまでに取り組んだ緑化樹害虫の生態および防除に関する研究内容について紹介して頂きます。また、併せて都市緑化を巡る諸問題についても考察して頂く予定です。皆さま、奮ってご参集下さい。